

アクションプランとOKR評価制度で目標を明確化 従業員が自ら成長できる場を構築

同社は1974年に電気設備工事業者として法人設立。「明日への明かりを耕しつづける」という企業理念のもと、住宅・ビル・テナント・学校や公共施設などの多様な電気設備工事を設計から施工まで一貫して行う体制を構築している。また地元室蘭以外にも札幌・関東・東北へ商圏を広げ、数多くの顧客満足の向上に取り組んでいる。高い技術力と専門知識を持つ有資格者を従業員に多数抱え、スキルアップ研修を通じてさらに研鑽できる環境を構築。ISO9001、ISO14001認証も取得している。

所在地 北海道室蘭市中島町4丁目17番33号
電話/FAX 0143-43-2332/0143-43-7180
URL <https://www.ko-den.com/>
代表者 代表取締役 千葉 昌子

設立 1974年
資本金 2,000万円
従業員数 28人



会社の方針と個々の目線を合わせ、従業員が考えて行動できる環境を整備

「従業員一人ひとりが自らの人間力・技術力を高め、自社ブランド力の向上を図り、地域から、そして社会から求められる企業へと成長・発展する」といったアクションプランを掲げ、組織のゴール達成に向けて上司と部下で話し合い目標設定を行っている。評価基準は組織と従業員の目標を連動させるOKR制度を導入し、双方向の人事考課を行うことで透明性の高い評価制度を構築している。また、目標の達成に向けて、チャットやクラウドなどデジタルツールを活用して業務をスリム化し、生産性の向上に努めている。



現場でのデジタルツールの活用

従業員の「人間力」向上を支える積極的なスキルアップ支援

本人の知識向上のみならず、次のステップに向けて「人間力」の向上に繋がるとの思いから従業員の資格習得・スキルアップ支援に積極的に取り組んでいる。座学での勉強会や実践的な研修の実施、資格取得補助の仕組みづくりにより、従業員が自ら成長できる環境を構築しており、一人ひとりのスキルアップが同社の強みである多能工化を支えている。第二回電気工事技能競技北海道大会では20代ではただ1人となる銅賞を受賞するなど若い技術者の能力開発につながっている。



従業員のスキルアップを支援

次世代を担う子どもたちの「心」を灯し、地元で働く喜びを提供

地域貢献として地域清掃を行う「まちピカ活動」や市内9か所の保育所でのイルミネーション設置をボランティアで行っている。環境・社会活動を通じて持続可能な社会の実現に努め、電気設備工事という切り口から次世代を担う子どもたちの「心」を灯し、教育環境の向上を図っている。また若い人財の流出は地域の課題と受け止めており、積極的に高校生インターンシップの受け入れや自由な社内見学を実施して情報を能動的に発信している。育休制度を利用して職場復帰した女性社員もおり、女性の活躍の場も広がっている。



インターンシップ作業風景